

株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和 7年 12月 1日(月)

2.開催場所 滝川市まちづくりセンター『みんくる』

3. 審議委員 委員数 7 名

【出席 4 名】 委員長:田中 一徳

委員:前田 綾子、笠原 直巳、深瀬 朝美

【レポート提出 3 名】 委員:宮森 彩衣果、大野 重定、川口 裕史

【放送事業者側出席者】 山口 清悦、めい

4. 議題 番組審議『ひろラジ』

毎週月曜日 本放送 20:00~20:30/毎週木曜日 再放送 15:00~15:30

5. 議事の概要 番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

6. 審議(議事)の内容

・番組の流れは出来上がっているが、「えーと」と「あの」などの言葉が多く、話す内容が組み立てきれてない印象だった。

・読み間違いや、人名の紹介がフルネーム・名字だけなどバラつきが目立った印象があり、準備不足が感じられた。

・一方で、ほどよいゆるさがあり、作業をしながら聞き流して聞くには、ちょうどいいと思いました。

・ラーメン屋さんということなので、ラーメンの話をもう少し工夫して取り上げても良いのではと思いました。一般の方が知らないような情報や、これからチャレンジしようとしていることなど、多くの方が関心を持てる、強みのあるコンテンツになるのではないかと思います。

・きどらない柔らかい話し方で、個人的には好みでした。

・占いのコーナーは、他の番組ではあまり聞かないので、珍しいし、楽しい、面白さを感じました。

・誕生日をお祝いしてくれるところが良かった。毎日誰かの誕生日というのを感じられ、祝われて嫌な気持ちになる人はいないと思うので、良いテーマだと思いました。また、この点と占いの点が結びついていて、興味・関心を持ちながら聞きやすい切り口だった。

・滝川にゆかりのある五十嵐先生の情報発信があるところなど、本人の滝川愛というのを感じるような表現があり、地元で馴染んでいていいなと思いました。

・先生の作品の紹介の仕方も、身近な作品を教えてくれるのでわかりやすかった。

・ご自身のお店の紹介についても、詳しいメニュー紹介があり、より行きたくなる内容でした。

・ポドゲ会など、飲食店ではあまりない企画も考えられていて、この人に会ってみたいというか、どういうお店なのかという、興味・関心が湧くような宣伝だったと思います。

・読み間違いや言い直しが多い点が気になったので、その点は改善した方がより聞きやすくなると思いました。

・「えーと」とか「えー」っていうのがすごく多かったのがとても気になりました。頭の中で、あまり内容がまとまっていないのだという印象を持ちました。

・ボードゲームの話については、興味が沸き、もっと掘り下げた内容を聴きたくなりました。

(このボードゲームに参加し、とても楽しかったため、より個人的に聴きたいと思ったのかもかもしれません。)

・この番組がどういう番組なのかという紹介が最初にないので、コンセプトというか何をやる番組なのかというのがちょっとわからなかったのが、残念だなと思いました。

・楽曲もその日にその場所で選んでいるというお話でしたが、そこからさらに何をかけるかというのも放送中に選んでいるので、その間の無音の放送時間があるのが気になりました。

せめて、そのディスクの中の何をかけるかというのを先に選んでおいた方が、スムーズなのではないかと思いました。

・五十嵐先生の話はすごく面白かったですし、興味が持てるし、ご自身が本当に楽しかったんだというのが感じられるお話でした。

・せっかく料理人さんなので、ラーメンの話など、ご自身にしかできない話を盛り込んでも良いと思いました。

・たまたま先日、小野さんにお会いしましたが、勢いのある積極的な方でした。ラジオではちょっと舌つ足らずな話し方で、北海道弁も随所に出てきて、ラジオっぽくない話し方かなと思いました。全体的には親しみの持てる感じでした。

・ラジオ番組としては、ちょっと中身の薄さが気になりました。聴いていて何かを学べる、情報を得られる、トークが楽しい、といったものに欠けているかと思いました。

・五十嵐先生の作品の説明について、誤りがいくつかありました。ちゃんと調べた上で、情報は正しく伝えて欲しいです。

(五十嵐先生がデザインした PARCO のロゴは PARCO PART3 のロゴだが、間違えて伝えていた。サントリーと言っていたが正しくはサントリーホール。)

・言い間違い、つかかりがちちょっと多い。ラジオなのでもう少し流暢に話をしていただきたい。番組最後のシメの挨拶コメントまで噛んでいる。

・番組のほかに、お店の経営・新メニューの追加と、とてもアグレッシブな方なので、もう少し番組への準備にも時間を掛けていただきたいと思いました。

・お店を経営されているという事で、自店の紹介が盛りだくさんでした。時期限定のメニューなど、ラインナップも豊富そうで伺いたくなりました。また、店内でイベントを行っているのを知りとても工夫をこらしてご商売をされているなど参考になりました。

・楽曲はその場で考えているようなので、もう少し準備された方が良いと感じました。また、なぜこの曲を選曲したのかエピソードをまぜると、トークにもストーリーが生まれると思いました。

・情報番組なのか、ご自身の思っていることを話す番組なのか、番組の立ち位置的なものが見えてこず、そうい

うものに縛れない自由な番組が売りなのかがよくわかりませんでした。

- ・少し内容が浅い、準備が足りてないのかなという感じがしました。
 - ・台本を作るなど、番組準備をされると落ち着いて進行ができるのでは、と思いました。
 - ・話題がどんどん飛んでいる印象だったので、一つの話について、もう少し時間をかけて詳しく紹介してもらえると、より興味を持って聴けたと思います。
 - ・いろいろなことに興味があるアクティブな人という印象で、話題は豊富な方だな
-
- ・パーソナリティの小野さんの日常の話題や、音楽、文化的なお話まで、幅広い内容になっており、楽しく聴かせていただきました。
 - ・冒頭にお話しされていた「寒さに体がついていかず、指や肩が痛くなった」というエピソードは、季節柄共感できるリスナーも多いかと思いますが、実際に試してみたケアの方法などにも触れてもらえたら、より身近であたたかい番組になるのではないかと思います。
 - ・音楽のコーナーでは、棚からパッとアルバムを取り出し、その場のインスピレーションで曲を選ぶという自由なスタイルがとても新鮮でした。
 - ・普段は選曲理由が気になったりするのですが、「理由はない」という潔さも面白く、ラジオの“今”の空気感が伝わってきました。また、大黒摩季さんのご実家のお話など、音楽をきっかけに知らなかった話が広がっていく感じも楽しかったです。
 - ・自分のお店のメニューやこれからの取り組みについて、日々の苦労や裏話などのお話もされている中に、小野さんの飾らないお人柄や誠実さが感じられて、単なる宣伝に終わらないところに好感が持てました。こうしたお話を聞いて、実際にお店に行ってみたいと思ったリスナーも多いのではないかと思います。
 - ・今回の放送回は、五十嵐威暢さんの追悼企画展のお話が特に興味深かったです。ラジオは映像がない分、想像しづらいところもありますが、リスナーに伝わりやすいように、有名企業のロゴといった誰もが知っている作品を紹介してくれたおかげで、とてもイメージしやすく、聞き手への配慮が感じられて良かったです。

(その他意見)

- ・冒頭で番組のコンセプト紹介があると良い。なにかテーマをもった番組なのか、ご自身が自由に日常をお話する番組なのかなど、冒頭に紹介があると、その後の流れを聴きやすいので、是非盛り込んでほしいと思った。
- ・ざっくばらんにゆるくやっているところが魅力だなと思ったが、好みが分かれると思った。
- ・占いのコーナーは、他の番組では聞かないコンテンツなので、是非今度も取り上げてほしい。

7. 審議機関の答申または意見に対して取った措置

番組担当者に通知

8. 意見概要の公表

弊社ホームページ及び番組内にて公表

